

2人専用ルール

このルールは、「カモのまにまに」を2人で遊ぶ場合の基本的な遊び方です。
以下の点が通常の3人以上で遊ぶ際の基本ルールと異なります。

2 ゲームの準備(変更点)

1.「カードを取り除く」について

「2 ゲームの準備」の「2. カードを取り除く」において、親は「ナベ」「アヒル」「フタ」の計7枚のカードの中からランダムに3枚を選び、表を確認せずに除外します。(これは基本ルールの3人プレイ時と同じ枚数です。)

2.「カードを配る」について

「2 ゲームの準備」の「3. カードを配る」において、親は残りのカードをシャッフルし、各プレイヤーに3枚ずつ配ります。(これは基本ルールの3人プレイ時と同じ枚数です。)

3 ゲームの進行(変更点)

1.パスの回数制限

各プレイヤーが、1ラウンド中にパスを宣言できるのは、1回のみです。どちらかのプレイヤーがパスを使い切った上でカードが出せない場合、そのラウンドは終了となり、場のカードの得点計算を行います。

2.相手のプレイヤーがあがった後のターン

どちらかのプレイヤーが手札を全て使い切り「あがり」となった場合、もう一方のプレイヤー(手札が残っているプレイヤー)は、次の自分のターンで最後に1枚だけカードを場に出すことができます。その1枚のカードを場に出した後、手札が残っていても、それ以降そのプレイヤーはカードを出すことはできません。

4 ゲームの終了(変更点)

基本ルールにある「一番最後まで手札を持っていたプレイヤーは、得点を無効とし最下位となります」というルールは、この2人用ルールでは適用されません。ゲーム終了時に持っている得点がそのまま最終得点となります。

2025.5更新

